

会 議 録

会 議 名	第19期小金井市公民館企画実行委員の会議 第6回		
事 務 局	公民館 本館		
開 催 日 時	平成19年 2月 6日(火) 午後10時から正午		
開 催 場 所	公民館本館学習室A		
出 席 委 員	遠藤委員、大森委員、片山委員、末包委員、吉田委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	中福係長、岡野主事、渡辺主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 議題</p> <p>① 主催事業報告</p> <p>② 福社会館まつりについて</p>		

会議結果

司会：吉田委員

1 主催事業について

中福：平成19年度の主催事業予定表（案）をご覧ください。講座の回数については、まだ議会で予算が可決していないので、案ということでした承ください。来年度の柱は、2007年問題を控えて団塊世代を対象とした講座を2回予定していること。それから、異世代交流事業を3回予定していること、そして平成18年度に続き食育講座を企画したこと、この三つになります。その他、お配りした表を参照ください。

片山委員：成人学校は、去年は無かったですね。

中福：成人学校は今年、2講座復活しました。

片山委員：成人学校と成人大学との違いは何ですか。

中福委員：成人大学は、地域の大学と提携して専門的な講座を企画します。成人学校は、趣味の分野や学術的でない分野を対象にしています。

末包委員：それぞれ、予算はどうなっていますか。

中福：成人学校、子ども体験講座は2時間で16,000円です。その他は、2時間で24,000円です。

末包委員：ITサポートの謝礼は？

中福：ボランティア程度ですが、各館1人合計3人に予算措置されています。

末包委員：成人学校、成人大学と団塊世代向け講座とは、重ならないのですか？

中福：重ならないようにやります。成人学校では、「ハンセン病を正しく知ろう」をやりました。

片山委員：「ということは、必ずしも趣味の分野に限るということではないのですね。」

中福：「親子で食育体験講座」をオレンジのパンフにあるとおり開催します。ぜひ、声をかけてください。講師には、富山県の氷見市から、漁業関係者等をお呼びして実際に調理もしていただきます。

大森：遠方から、講師をお招きする場合、交通費は支給されるのですか。

中福：公民館の講座では、交通費は出ません。

片山委員：野外で、料理をつくるのが子どもは、本当に好きです。芋煮会とか、火おこしをやることもいいと思います。パンフにも、メニューを示すとか、魚の絵を書くとか、楽しそうなことがわかる工夫があれば、と思います。

大森委員：最近、魚に骨があることすら知らない子どもがいます。

親から、教育しなくてはならない時代になっています。

岡野：男女共同参画講座「読み聞かせ入門講座」は、45名の応募で、43名の参加。95%の出席率でした。「国立おはなしの会」の平塚ミヨさんが講師でした。読み聞かせのコツが参考になりました。あらためて、絵本の大切さがわかりました。

末包：男女共同参画講座からの、視点としてはどういうことがあったのですか。

岡野：特に、男女共同参画講座からのということではありませんが、お母さんだけでなく、お父さんにも読んでほしい、という話がありました。

大森：子どもに読んで聞かせるだけ、と思っていましたが、準備から、本の持ち方、注意散漫にならない工夫などの話がありました。自分で、内容を会得してからやるという、思いもよらぬ内容で、勉強になりました。

吉田：そういうことが、大切なのですね。

末包：いい講座ですが、男女共同参画講座の枠でやるのがどうか、という問題があります。

片山委員：逆に同じ枠でやって切り離さないと、「読み聞かせ」に参加する人と、「子どもとわたしの明日さがし」に参加する人が交流するという可能性が出来ます。

吉田：私たちの時代は、教えられなくても自然に仲間で集まって、読み聞かせをやったものですが、今はこうして講座でやるなど、「至れり尽くせり」の時代になりましたね。

片山委員：ただ、図書館でも司書が少なくなる、書店にもコミックばかりが並んで、探している本が見当たらない・・・と困難な時代になっているということもあります。

2 福祉会館まつりについて

岡野：前回、第1回目のまつりの実行委員会が開かれました。しかし、委員長はまだ決まっていません。今、何人かに声をかけています。その方が、引き受けていただけないときには、ぜひ、委員長をこの中からお願いしたいと思います。

次回の企画実行委員の会議は、3月6日（火）10時から

提出資料	○平成19年度公民館主催事業予定表（案） ○公民館主催事業企画運営予定表（2007.2～2007.6） ○成人学校「親子で食育体験講座」案内 ○企画実行委員提出資料「成人大学(提案)」
------	---